

美しい山・川・海 人が躍動する 交流と共生のまち



香美

8
月号

平成 23 年 (2011)

No. 77



【写真】

―夜空を彩る 真夏のイルミネーション―

第 34 回香住ふるさとまつり海上花火大会

7月23日夜、第34回香住ふるさとまつりで
行われた海上花火大会。2,500発の大輪の花が
海面と夜空を色鮮やかに染め上げました。
(本号 15 ページに関連記事を掲載)

今月の主な内容 (Contents)

- | | |
|----|--|
| 2 | まちのうごき
消費生活相談 |
| 5 | まちからのおしらせ
ふるさと納税制度のご紹介
ごみ減量アイデアを募集
役場各課などからのお知らせ ほか |
| 14 | まちのできごと |
| 16 | ふるさとの誇りを訪ねて
(別冊 けいじばん、いきいきカレンダー) |

そのことば

デジタルジョウブ

「必ずもうかる」、「これが最後のチャンスです」など、言葉巧みに商品などを勧められたことはありませんか。出会い系サイトやオークションサイトなどを閲覧していて、高額な請求を受けたことはありませんか。このような悪質商法は次々と新しい手口になり、多くの人が被害に遭っています。

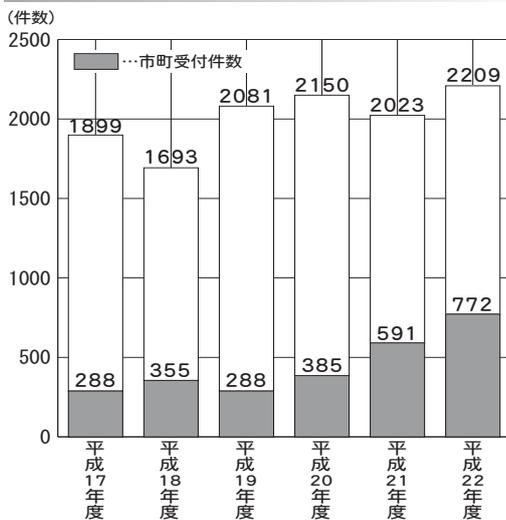
また、自宅を訪問し、必要のない商品や契約させるなど、特に高齢者を狙った不当な勧誘も後を絶ちません。年々、多様化・複雑化し、ますます巧妙になっている悪質商法、そして多重債務の問題などから私たち自身を守るにはどうすればいいのでしょうか。

今回は、但馬地域での消費生活相談の実態などをお知らせしながら、どうすれば安心して安全な生活を送ることができるのか一緒に考えてみましょう。

消費生活相談窓口とは：

商品やサービスに関する苦情やさまざまな業者とのトラブルなどを、消費者の視点に立ち、解決に向けて相談に応じる窓口を「消費生活相談窓口」といいます。

【図1】但馬管内の年度別受付件数



※数値は但馬3市2町の消費生活相談窓口（香美町では役場町民課）、県但馬消費生活センター、たじま消費者ホットライン（平成22年度開設）で受け付けた相談および問い合わせを合計したもの
 ※相談とは消費者被害が発生しているか、発生するおそれのあるものをいい、問い合わせとは個人間のトラブルや生活相談に関するものをいう

●問い合わせ先 役場町民課
消費生活相談窓口

但馬地域では但馬3市2町が県と連携し、平成22年4月に「たじま消費者ホットライン」を豊岡市内に開設、現在8人の相談員（県2人、市町6人）が共同で消費生活相談や被害を未然に防ぐための啓発活動を行っています。

また、以前から役場でも町民の皆さんからの相談を受けていましたが、多重債務をはじめとするさまざまな消費生活問題に対して重点的に取り組むことができよう、平成22年度から役場町民課内に消費生活相談窓口を設置し、専門の相談員を配置して相談にあたっています。

この窓口では町民の皆さんからの消費生活相談を受けるだけでなく、出前講座などで地域に出向き、最近増えてきている悪質商法やその実態などの紹介を通して、消費生活問題の啓発を行っています。

但馬内であった相談事例

（平成22年度）

ワンクリック詐欺

Q インターネットで音楽をダウンロードしている画面横にアダルト広告が。興味本位で閲覧し、年齢を入力したら「3日以内に利用料金を入金してください」と表示された後「あと〇日〇時間〇秒」とカウントダウンの画面が。パソコンをシャットダウンしても表示が消えない。

A 典型的なワンクリック詐欺で、支払う義務はありません。貼り付いた画面はシステムの復元や初期設定に戻すことで改善します。方法が分からない人は、パソコンメーカーや購入先に問い合わせてみましょう。

健康食品

Q 知人から「体にいいから」と栄養ドリンク剤を勧められ、購入手続きを行った。しかし、後でパンフレットを見ると「清涼飲料水」とあり、ドリンク剤ではないことが判明。

A クーリングオフ期間内であれば、解除通知の旨をハガキに書いて簡易書留で送りましょう。また、併せて販売会社にも電話でその旨を伝えましょう。

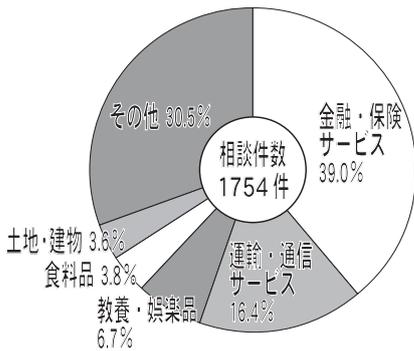
多様化・複雑化する

消費生活相談

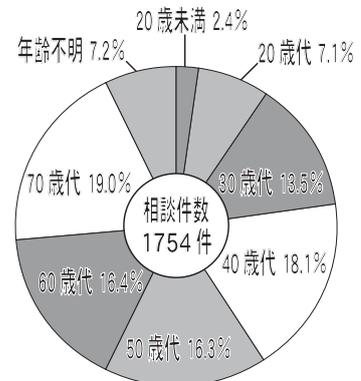
昨年度、但馬内の消費生活相談窓口（県、市町、ホットライン）で受け付けた相談や問い合わせの件数は、前年度比9・2%増の2209件に上り、年々増加傾向にあります（図1）。このうち消費者被害に関する相談は1754件、全体の約8割を占めています。

商品別に見て（図2）、最も多いものが「金融・保険サービス」で、39・0%、約4割を占めています。これは金融機関からの借り入れや住宅ローン、自動車ローンなどの相談です。次いで多いものが「運輸・通信サービス」の16・4%で、これは携帯電話やパソコンなどで有料情報サイトを閲覧した際の利用料金の相談などです。そのほか、書籍、印刷物、資格取得用教材などの「教養・娯楽品」、健康食品などの「食料品」、給湯システムや新築分譲マンションの

（図2）商品別相談割合（平成22年度）



（図3）年代別相談割合（平成22年度）



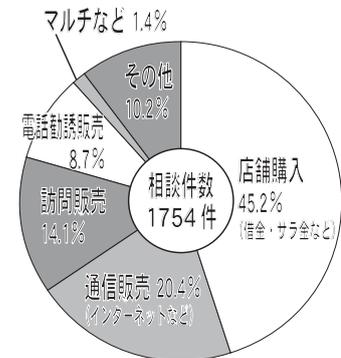
オーナー契約などの「土地・建物」と続きます。

これらを別の側面から見ると、多重債務に関する相談は611件、全体の3割を超えています。しかし、こうした件数も窓口に寄せられたものを集計しただけですので、実際、消費者被害に遭い、泣き寝入りしている人はさらに多いものと推測できます。

また、年代別に見ると（図3）、家計を支える世代である30～50歳代の割合が全体の約5割を占めています。その多くが経済の悪化に伴う生活苦などに起因する借金やサラ金、住宅ローンの返済などでのトラブルで、後を絶たない状況です。

年代別に最も相談割合が高い70歳代では、年金や老後のための蓄えを狙った被害が多く、高額商品の強引な訪問販売や、未公開株を購入させて高値で買い取るように見せかけて契約を迫るなどのケースが発生しています。

（図4）形態別相談割合（平成22年度）



悪質業者などがどのようにして消費者に近づいているかを見ると（図4）、消費者が業者のもとに向き、商品の購入や金銭の貸借契約を行う「店舗購入」の割合が全体の45・2%と最も高く、次いでインターネットなどでの商品購入やワンクリック詐欺などの「通信販売」、業者が消費者のもとを訪れ高額商品やサービスを契約させる「訪問販売」と続きます。

最近ではパソコンに加え、スマートフォンなどの高性能携帯電話の普及でインターネットを手軽に楽しむことができるようになったことで、アダルトサイトなどの有料情報サイトでのトラブルが特に目立ってきています。



▲出前講座で消費生活相談員の説明を聞く皆さん（6月30日、香住区間室）

布団の訪問販売

Q 自宅に布団クリーニングの勧誘販売員が、「布団を見せてほしい」と言うので見せたら「カビがついている。このままではあなたは病気になる」「今ならクリーニング代を安くする」などと長時間説明を受けた。結局、布団をクリーニングに出し、代金の一部を支払った。後で契約書を見ると驚くほど高額だった。

A クーリングオフ期間内であれば、解除通知の旨をハガキに書いて簡易書留で送ります。また、すでに支払った代金についても返金を求めましょう。

Q 職場の電話にマンシヨンの購入の勧誘が、「いらぬ」と電話を切っても、すぐに電話があり「なぜ切った。お前の家で待ってやる」とおどして来る。

A マンシヨン購入の迷惑勧誘は法律で禁止されています。勧誘してくる会社、部署、担当者の氏名を聞き取り、消費生活相談窓口へ情報をお寄せください。



問題解決には…

消費生活相談窓口では「おかしいと思つたらまず相談を」と呼びかけていますが、借金や多重債務の問題は相談しにくいものです。また、アダルトサイトでのトラブルなども恥ずかしさが先に立って、誰にも相談できずに一人で悩んでいることが多いようです。

私たち「一緒に

闘いましょう



多様化する消費生活相談に私たち相談員は日々追われていますが、昨年度からは県と各市町の相談員がタッグを組んで「たじま消費者ホットライン」を立ち上げ、相談員同士の情報交換や業者との交渉力に磨きをかけています。

そのような中、昨年度の但馬地域での消費者被害の救済額は3億4000万円あまりにもなります。消費者被害は社会



県但馬消費生活センター
義本みどり相談員（写真右）
役場消費生活相談窓口
磯田幸代相談員（写真左）

しかし、一人で悩んでも問題は解決せず、業者の言いなりになってしまふ恐れがあります。高額商品の契約トラブルなどでは、いったん代金を支払ってしまふと取り戻すことが困難になります。さらに、商品やサービスの多様化や複雑化、また、業者の手口も巧妙になり、消費者自身が被害に遭っていることに気づかない場合もあります。

的な問題として理解されるようになりましたが、まだまだ一人で悩んでいる人が多いと感じています。

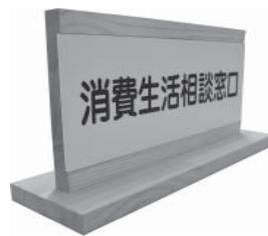
消費者被害は病気のようなものです。病気がなつたら病院に行くのが当然のように、役場は診療所、たじま消費者ホットラインは病院だと思つて、まずは相談してください。ただし、被害に遭つた当事者が「解決したい」と強い意志を持つことが大切です。その気持ちがないと、治るものも治りません。

そして、この病気がほかの人に感染しないように、ささいなことでもいいので消費生活相談窓口情報を提供してください。不審なはがきやメールが届いた、見かけない業者が地域を出入りしているなど、そのような情報を集約して注意喚起すれば、不幸な被害に遭つた人を一人でも少なくすることができます。消費者被害をなくし、元気なまちにするために皆さんのご協力をぜひお願いします。

消費者自身が、商品やサービスを見抜く力を日ごろから養うこと、そして悪質業者に対するアンテナを張っておくことも大切ですが、少しでも不安に思つた時は、気軽に消費生活相談窓口にご相談しましょう。各窓口では秘密は厳守され、相談も無料で応じています。時間がたつほど、消費生活問題は絡み合った糸のように解決が難しくなります。

消費生活問題で

「困ったこと」、「気がかりなこと」をお持ちの人は、気軽に、そして早めに相談するように心掛けましょう。



「しまった、困った、その時は…」
お気軽にお電話ください!!



<消費生活相談窓口>

- 役場消費生活相談窓口
(役場町民課内)

TEL 0796・36・1941 (直通)

- たじま消費者ホットライン

TEL 0796・23・1999

※相談無料で秘密は厳守!!

▲たじま消費者ホットラインのマスコット「ホットちゃん」は「ホット、な気持ちで相談者を支援し、相談者を「ほっと、させるように奮闘する消費生活相談員のイメージを表しています。

あまい
こころは
らびらびら
がある



皆さんの力が「ふるさと香美」を育てます

ふるさと納税制度のご紹介

●問い合わせ（申し込み）先 役場総務課

香美町ご出身の方をはじめ、全国から「ふるさと香美町づくり」に多くのご協力をいただき、心から感謝いたします。

平成 22 年度の寄付金は 1,219 件、1,914 万円でした。寄付金は町の基金に積み立て、ご寄付いただいた方々のご意向に沿うよう、まちづくりに役立てていく予定です。

今年度も引き続き実施しています。ふるさと香美町に特別な想いをお持ちの皆さまをはじめ、香美町の施策や取り組みにご賛同いただける皆さまからの温かいご支援をお待ちしております。

◇寄付の方法

電話などでご連絡いただければ、町から「納付書」などの関係書類をお送りします。

◇住民税・所得税の控除

寄付をしていただいた額のうち 5 万円を超える分が住民税、2 万円を超える分が所得税の控除対象となります。

◇町からのお礼

「ふるさと納税制度」により 1 万円以上寄付をしていただいた方には、町内の豊かな自然が育んだ特産品（5 万円相当）をお贈りさせていただきます。

▶子どもたちがいきいきと育つまちづくりのために
(5月5日、わかめまつり)



平成 22 年度の使途別の寄付金額など

番号	項目	主な使途	件数	金額
①	将来を担う小・中学生の調和のとれた教育の推進と教育環境の整備	自然学校、ふるさと教育、トライやる・ウィークなどの実施	527 件	731 万円
②	多彩な資源を生かして観光対策の推進を図る事業	観光資源のPR、但馬牛食まつり、香住ふるさとまつりなどの実施	248 件	387 万円
③	山と海との特色ある産業の振興を図る事業	地産地消の推進、魚食普及、水産加工業などの支援	341 件	416 万円
④	活力ある福祉社会の創造を図る事業	子育て支援、地域見守り活動などの支援、妊婦検診支援、出産祝金の支給など	104 件	190 万円
⑤	町民と行政が一体となったまちづくり運動の推進を図る事業	花フェスタ、あいさつ運動などの実施、歴史文化講座、まちづくり活動などの支援	58 件	117 万円
⑥	幹線交通ネットワークの整備促進を図る事業	町道の新設、改良など	63 件	73 万円
合計		—	1,341 件	1,914 万円

※件数は複数の使途事業を希望された人もあり、実際の寄附件数とは一致しません。



おめでとうございませう

ご長寿のお祝い

●問い合わせ先

役場福祉課、各地域局健康福祉課

88 歳を迎えられる町民の方々に
対し、次のとおり長寿のお祝いを
します。

対象者には、事前にご連絡し、
ご自宅を訪問させていただきます。
(手続きなどは不要)

◇対象

今年 9 月 15 日現在で、満 88 歳（大
正 11 年 9 月 16 日から大正 12 年 9 月
15 日までの生まれ）で、町内に 10
年以上お住まいの人

◇お祝いの時期

9 月（高齢者保健福祉月間中）

◇お祝い品

お祝い状と粗品



地域医療

今、私たちにできること…

●問い合わせ先 役場健康課地域医療対策室

●8月の開催予定

とき	ところ	内容
8月19日(金) 13:30～14:30	みなと保育園 (香住区一日市)	「子どもの予防接種について」 公立香住病院 小児科医師 大塚拓治医師
8月24日(水) 14:00～16:00	村岡老人 福祉センター	「高血圧と食事の塩分制限(予定)」、「終末期医療のお話」、 「高齢者のための『ほほ、ただでできる健康法』」 公立村岡病院 石田長次病院長、同院研修医

今年度の開催回数は、香住区で8回、村岡・小代区で8回程度を予定しています。講師は、主に町内の公立病院の医師です。

講座は、町内の各地域で開催しますが、地区に関らず、どの講座でもお気軽にご参加ください。また、各種団体などの集まりと併せて開催する場合にも、どなたでも参加できます。

医師、住民、行政が手を携え、医療を通してより良い地域社会を目指す。そして、そこに住む人々が健康で安心した生活を送ることができると。
そのような社会をつくるために、私たちに何ができるのでしょうか。皆さんで少しずつ一緒に考えてみませんか。
今回は、香美町地域医療巡回講座を紹介します。

医師と住民

ともに学び育てる地域医療

香美町地域医療巡回講座は、医師が地域に出向き、地域の皆さんに健康や病気などの予防について正しい知識を分かりやすく説明するもので、参加した地域の皆さんにご自分の健康を守る意識を高めていただく機会を設けるものです。

また、地域の皆さんが医療機関を受診した場合、医師と患者の垣根を超えることがなかなか難しいものです。

健康を見直し

医師と対話する機会に！

この講座により、医師、そして地域の皆さんが地域医療への相互理解を深めていただければと考えています。

しかし、この講座では、医師との対話、交流を気軽にできるよう、意見交換の時間を多くとるなど工夫を凝らしています。

5月26日、今年度2回目となる地域医療巡回講座を兎塚地区公民館で開催し、講座には65人が参加しました。

冒頭、血圧測定や問診などを通して健康チェックを受けた参加者。その後、「高血圧と減塩」、「高齢者のための『ほほ、ただでできる健康法』」、「終末期医療のお話」と題して、公立村岡病院の石田長次院長と同院で研修中の繁治純医師が行った講義に熱心に耳を傾けました。

講義後に行われた医師との意見交換では「高血圧の本当の意味が分かりました。まずは、できることから頑張ります」など、自分自身の健康を見直すきっかけ



▲講義を楽しむ参加者 (5月26日、兎塚地区公民館)

講座に参加した

研修医からのメッセージ

第2回の講座に講師として参加した研修医からのメッセージ(一部抜粋)を紹介します。

地域の皆さんの医療勉強会としてだけではなく、医師もともに学んでいることが分かるのではないのでしょうか。

先日、お世話になりました神戸大学病院研修医繁治純です。

今回は高血圧と減塩についてお話させていただきました。高齢者の多くは、高血圧症を抱えていて、それにより引き起こされる病気が脳卒中、心筋梗塞などさまざまです。塩分の取り過ぎなどが高血圧の原因と言われていますので、食物に含まれる塩分量や減塩に気を付けてみてはいかがでしょうか。

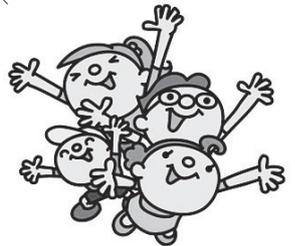
また、話してみても感じたのは、皆さん、とても熱心に聞いておられ、中にはメモをとりながら聞いたり、健康および医療に対して、とても興味をもっておられるのだなということです。

今後とも医療従事者と住民が協力して健康的なまちづくりをしていかなければならないと思います。

けんこう広場

夏場に多い「脳梗塞」！

～こまめな水分補給を忘れずに～



脳血管障害（脳卒中）には、脳の血管が破れる「脳出血」と脳の血管が詰まる「脳梗塞」があり、一般的には、血圧が上昇しやすい冬に起こりやすいとされてきました。しかし、脳梗塞は夏場の発生が多くなっていますので注意が必要です。

昨年度の町内40歳～74歳の要介護認定原因を疾患別に見ると、脳血管障害が半数を占めていました。若い年代も油断はできません。

●問い合わせ先 役場健康課
各地域局健康福祉課

原因は「水分量の低下」

夏場に脳梗塞が起こりやすい主な原因は、脱水による体内の水分不足です。

夏場は大量に発汗することが多く、体内の水分量が低下し、血液がドロドロ口になります。そのため、血流が悪くなり血栓（血のかたまり）ができやすくなります。特に、就寝中の水分量の低下や過度のアルコール摂取による利尿作用には注意が必要です。

脳梗塞の前触れ

次のような症状は、たいていの場合すぐに治まりますが、後で脳梗塞を起こすことがあります。様子を見ないで医療機関を受診しましょう。

- ・体の左右どちらかが動かせない、力が入らない。
- ・体の左右どちらかがかたじけなく、感覚が鈍くなる。



夏場の脳梗塞予防

◇こまめな水分補給を！

水分を摂取してから、体全体にいきわたるのに15～20分程度かかります。汗をかいていなくても、こまめに水分補給をしましょう。



特に、高齢者はのどの渇きを感じにくくなっているため、定期的に水分補給を行う必要があります。室内にいると脱水症状に気付きにくいのですが、尿の色が濃くなっていたら水分不足のサインだと思ってください。

◇エアコンに注意！

エアコンの効いた室内は思いのほか乾燥し、常に体から少しずつ水分が奪われています。

◇就寝前の大量飲酒を避けよう！

ビールなどのアルコールには利尿作用があり、飲酒で取った水分以上に尿となり体外に排出されます。飲酒の際は飲み過ぎに注意すると同時に、飲酒後にコップ1、2杯の水を飲む習慣をつけましょう。

◇就寝前後にも水分補給を！

就寝中、平均するとコップ1杯程度の汗をかきます。真夏の熱帯夜ともなると、大量に発汗することも珍しくありません。また、起床時の前後は血圧

が上昇すると同時に、活動に備えてアドレナリンが分泌され、血液が固まりやすくなります。起床時には水をコップ1杯飲みましょう。

また、中高年になると、睡眠中にトイレに立つことを嫌って夜間の水分摂取を控える人もいますが、これは大変危険です。枕元に水を置いて、いつでも飲めるようにしておきましょう。特に、血圧が高めの人や動脈硬化の疑いがある人は、睡眠の前後の水分補給を心掛けてください。

ヒブワクチンの追加免疫接種について

接種開始年齢が、生後2ヵ月から1歳未満の乳幼児は、初回免疫として2回から3回（接種開始年齢で回数異なる）の接種後、追加免疫としておおむね1年後に追加接種を行います。



追加接種を希望する人は、追加接種を行なう日の1ヵ月前までに、印鑑と母子健康手帳を持参のうえ、役場健康課または各地域局の健康福祉課で助成券の申請を行ってください。

なお、これまでに申請を行なった人の助成券は、初回免疫の接種分のみですので、再度、申請を行う必要があります。



みんな集まれ!

山陰海岸ジオパーク

世界ジオパークネットワーク (GGN) に加盟した山陰海岸ジオパークに関する町内の取り組みなどを紹介している同コーナー。今回は、「水」とジオのつながり、そして、ジオパークマスターの募集などを紹介します。

大地の恵み「水」と「だし」

香美町を南北に流れる清流、矢田川。その源流の一つが、平成の名水百選に選ばれた「かつらの千年水」(村岡区和池)です。ここからわき出る澄みきった水は口当たりのよい軟水で、コーヒーや抹茶、野菜の煮炊きに適しているほか、肌にも優しいといわれています。

さて、水には硬水と軟水があるのをご存じでしょうか。ミネラル(カルシウム、マグネシウムなど)の含有量が比較的多いものを硬水、少ないものを軟水と区分しています。見た目が同じ水でも、口当たりや風味が違うのはこのためです。硬水は、雨や雪が地中にしみ込んだ後、石灰岩(古代のサンゴや有孔虫(殻を持った微小な原生生物)などの死がい)が堆積してできたものを多く含む地中を、長い時間をかけて流れて地上にわき出したものに多く見られます。これはヨーロッパや北米などに多く存在します。これに対し、火山活動などで形成された山岳地帯などでは、石灰質が比較的少ないうえ、地形が急峻で大地に浸透する時間が短いことから、日本では関東平野を除いて比較的軟水が多く見られます。

日本の「だし文化」は、このような水質



▲大カツラの懐から流れ出る「かつらの千年水」

と深い関わりがあります。例えば、うどんだし。関西はカツオと昆布でだしをとり、仕上げに薄口しょうゆで味を調えますが、関東では濃口しょうゆをたっぷり入れ、うま味を加えます。なぜ、関東と関西では味つけが異なるのでしょうか。

実は、軟水は昆布のだしのうま味が出やすいのに対し、硬水を使うと、そこに含まれるミネラルが昆布の細胞壁を固くしてしまい、だしのうま味が出にくくなります。このため、不足するうま味成分を補おうと、関東のだしは大豆を醸造することでうま味成分を多く含んだ濃口しょうゆを使っているそうです。

大地の恵みである水をうまく使い、その土地にあった料理法を生み出してきた先人たちが。私たちが旅先で味わう料理一つとっても、ジオと人々の生活が密接につながっていることが見てとれます。



ジオの「水先案内人」

ジオパークマスター募集!

山陰海岸ジオパークの見どころの紹介、お気に入りのジオサイト自慢など、専門的な説明ではなく、簡単な案内をする「ジオパークマスター」になってみませんか。

2時間程度の講習会を受講すれば、あなたもすぐに「ジオパークマスター」です。講習会を次のとおり行いますので、ぜひご参加ください。

●対象

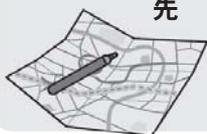
町内に住む人ならどなたでも受講でき、個人、団体を問いません。さまざまな業種の皆様のご参加をお待ちしています。

●とき、ところ

- 【第1、2回】(申込期限:8月19日(金))
・ 8月24日(水)の午後2~4時、午後7~9時
- ・ 香住区中央公民館

- 【第3回】(申込期限:8月29日(月))
・ 9月4日(日)の午後7~9時
- ・ 村岡区中央公民館

- 問い合わせ(申し込み)先
役場観光商工課

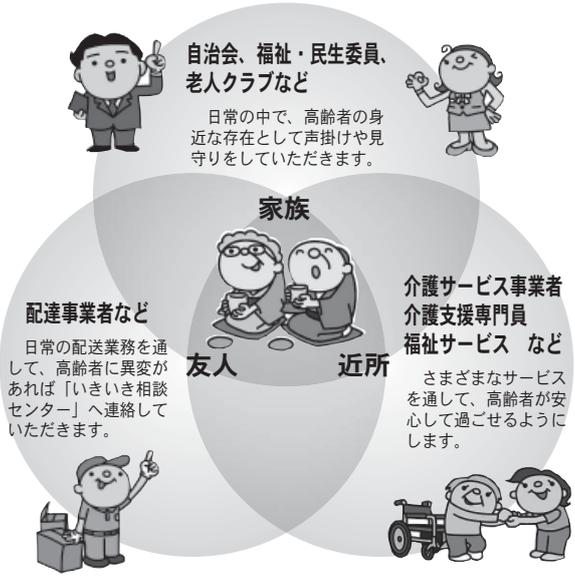


<問い合わせ先>

役場観光商工課

香美町海の文化館 TEL 0796・36・4671

香美町高齢者見守りネットワークのイメージ図



高齢者の孤立を防ぐとともに、高齢者虐待や消費者被害などのさまざまな問題の早期発見、また、高齢者や認知症の人とその家族に対する支援の輪を広げることが目的としています。

地域での高齢者の支え合いを協働して進めるため、皆様のご理解とご協力をお願いします。

昨年、所在不明の高齢者が多数いることが分かり、全国的に大きな社会問題となりました。町内では、都市部に比べ近所付き合いも盛んですが、少子・高齢化の影響で徐々にそれも薄れてきています。

そこで、本町では今年度、高齢者が安心して暮らすことができるよう「香美町高齢者見守りネットワーク」の整備に取り組みます。

香美町高齢者見守りネットワーク

◇「見守りネットワーク」とは：

日ごろから高齢者の家庭を訪問している皆さんの活動に加えて、配食サービスや運送などの配達業務を行なっている事業者の皆さんが、業務中に高齢者の異変に気付いた場合、いきいき相談センターにご連絡いただくものです。これは、高齢者を見守る網をきめ細かくし、高齢者の孤立を防ぐとともに、

いきいき通信



●問い合わせ先
 いきいき相談センター（役場福祉課内）
 TEL 0796・36・4004（直通）

郵便はがき

50円切手を貼ってください

6 6 9 6 5 9 2

兵庫県美方郡香美町香住区香住870-1

香美町役場 町民課内

ごみ減量アイデア募集係 行き
 （環境消防係）

＜ご連絡先＞

ふりがな	
ご氏名	
ご住所	〒 -
お電話番号	() -

ごみを減らすためには、適正に分別し資源化することのほか、各家庭からごみを出さない取り組みが必要です。

そこで、皆さんが日頃から取り組んでいることやひらめいたことなど「家庭ごみを減らす・出さない」アイデアや提案を募集しています。

左のハガキに必要な事項をご記入いただき、点線に沿って切り離し、今年10月末日までに役場町民課または各地域局健康福祉課にご提出いただくか、50円切手を貼って最寄りの郵便ポストに投函してください。

また、町ホームページやファックス、封書などでも受け付けます。

☆役場町民課メールアドレス
 choumin@town.mikata-kami.lg.jp
 ☆ファックス
 0796-36-3809

なお、お寄せいただいたご提案やご意見などの内容は、広報誌や町ホームページなどに掲載することがあります。



●問い合わせ先 役場町民課

「ごみを出さないまちづくり」にご協力をください
ごみ減量アイデアを募集します！



起業・創業支援制度のご紹介

●問い合わせ先 役場観光商工課・各地域局地域振興課

町内の雇用拡大や産業振興を図るため、町内で新たに創業を目指す起業家に対して助成を行います。

●助成対象要件

創業に必要な経費のうち、次の経費に係る総額が500万円以上であること

・マーケティング・リサーチ経費

・研修、法人登記の経費

・広告宣伝費

・事務所、店舗などの開設費（設備費、備品購入費など）

●助成の額

50万円



●対象者

次の①～④のすべてに該当する人

①申請日に満20歳以上の町内に住所がある人

②町の徴収金に滞納がない人

③町内で事業を営む予定の人

④兵庫県指定地域資源を活用した事業を営む予定の人



全国大会出場・海外研修費用を助成

●問い合わせ先 町教育委員会社会教育課・各分室

【全国大会出場費用の助成】

町内に住む人が、スポーツや文化の全国大会に県代表として出場する場合にその経費の一部を助成します。

●対象者

町内に住所がある人

●助成対象となる経費

全国大会出場に係る旅費など

●助成の額

経費の2分の1以内



【海外研修費用の助成】

小・中学生が国際的で豊かな人間性を養うために行う海外研修などの経費の一部を助成します。

●対象者

町内に住所がある小・中学生

●助成対象となる経費

旅費など

●助成の額

経費の2分の1以内（上限10万円）



北但ごみ処理施設都市計画事業

関係図書を縦覧します

●問い合わせ先 役場町民課

町では、豊岡市竹野町で整備を予定している北但ごみ処理施設の都市計画事業が県に認可されたことを受け、その関係図書を縦覧します。



●対象図書

豊岡都市計画3号北但ごみ処理施設、香住都市計画1号北但ごみ処理施設および浜坂都市計画3号北但ごみ処理施設

●縦覧期限

平成28年3月31日まで
(ただし、土、日、祝日および年末年始を除く)

●縦覧場所

役場町民課

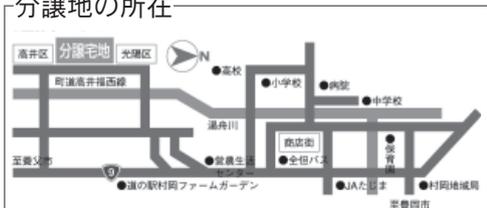
「家庭ごみを減らす・出さない」アイデア

きりとり線

広報誌・町ホームページなどへの氏名の掲載
(いずれかに○印を記載してください)

可 不可

分譲地の所在



分譲地の配置



町有宅地第2次分譲
残り1区画です。お早めに！

●問い合わせ（申し込み）先 役場建設課・各地域局農林建設課

●分譲の概要
村岡区高井地内にある宅地（町有地）の購入希望者を募集しています。

●分譲の条件
①申し込み資格
町内に在住もしくは居住しようとする人
②宅地の利用制限
申込者本人が居住する住宅を10年以内に建築し居住すること

●分譲地の概要
①所在地
村岡区高井字下大仙366番8
（行政区は「光陽」）

③面積
298・65㎡（90・34坪）
④価格
636万1245円
（1㎡当たり2万1300円）
※上下水道の加入料金を含む

●申し込みから契約までの流れ
①現地確認
申込者が各自で行ってください。
②申込方法
申込書類に必要事項をご記入のうえ、役場または各地域局にご提出ください（郵送不可）。
③譲渡代金の納入方法
譲渡契約締結日までに、内金として譲渡代金の3分の1以上の額を納入してください（全額納入可）。
④分譲宅地の引渡時期
譲渡代金の全額納入後です。
※その他の条件などについては、申し込み時に説明します。

募金などへのご協力ありがとうございました

第34回

香住ふるさとまつり



香住区内の各世帯にお願いしました住民協賛金と当日、呼びかけた募金の総額は、3,201,259円でした。併せて、東日本大震災義援金として2日間で8,127円お寄せいただきました。また、花火大会終了後の清掃ボランティアにも多数のご尽力をいただきました。

多くの皆様にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございました。

●問い合わせ先 第34回香住ふるさとまつり総合委員会（役場観光商工課内）

緑の募金

今年度の緑の募金は、町全体で1,384,847円でした。多くの皆さんにご協力いただき、誠にありがとうございました。

この募金は、森林整備をはじめ森林ボランティアの活動支援や町、集落、学校の緑化活動など、緑豊かな個性ある町づくりに役立てる計画となっております。なお、緑化事業をご希望の集落はご相談ください。

●問い合わせ先 役場農林水産課

文芸かみ

真砂俳句会 七月句会より

峡のどの家もどぐだみ千して老ゆ

有田美代子

一病と気楽に暮そう白十字

岡田美佐子

祖父の田を守りきれず草茂る

小川サヨ子

神官も来賓も老い海開き

川端静子

八十の働く汗の至福かな

小柴光代

梅花藻咲き星座めきたるひととこ

駒居君香

バーベキュー果て潮の香の髪洗う

高橋二三子

梵鐘の中の詠歌や青葉祭

谷脇政江

髪切りし子の福耳や夏はじめ

長扶微子

傘寿には傘寿のリズム夏野ゆく

長谷川喜美

水郷の嫁入り舟やあやめ咲く

福田恵津子

天草千才港に来てゐる検診車

村瀬美智子

◆定例会 (香住文化会館)

4/10月 毎月第一土曜日 午後1時~4時
11/3月 毎月第一火曜日 午後1時~4時

※このコーナーでは、香美町文化協会所属の各団体の俳句・短歌を毎月掲載します。

おめでとうございます

町内から表彰受賞者がありました

(順不同・敬称略)

人権擁護委員法務大臣表彰
長 智子 (香住区一日市)

海事関係功労者国土交通大臣表彰
植田青明 (香住区境)
松井伸一 (香住区下浜)

兵庫県保健衛生大会知事感謝
【保健衛生・環境美化推進功労】
新屋あぜみちグループ

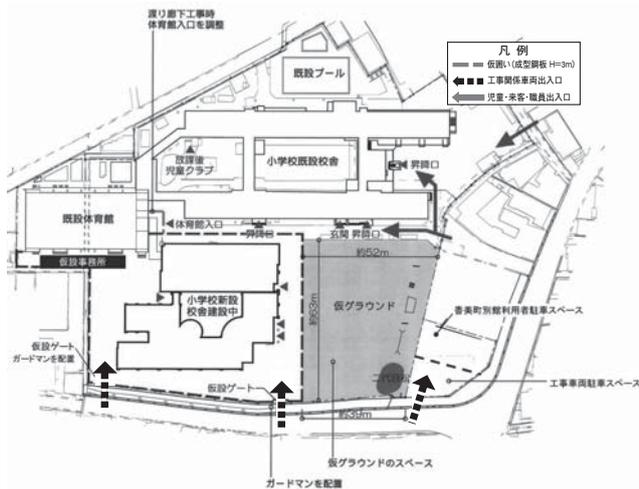


香住小学校改築工事

現場事務所の位置を変更

●問い合わせ先 町教育委員会教育総務課

広報「ふるさと香美」第76号(平成23年7月号)12ページでお知らせした香住小学校改築工事の記事のうち、現場事務所の設置場所が、旧役場本庁舎跡地から体育館南側のスペースに変更となりました。



節電

にご協力を!!

(家庭での節電対策の一例)

- ・ エアコンの設定温度を2℃ほど上げる (例: 26℃を28℃に上げる)。
- ・ 冷蔵庫の設定を「強」から「中」に変える。
- ・ 電化製品を長時間使わない場合は、コンセントからプラグを抜く。





こんにちは、赤ちゃん

この記事につきましては、関係者の皆さんにホームページ上での公開承諾を得ておりませんので、個人情報保護によりホームページ上での掲載を控えさせていただきます。

※このコーナーは、先月（6/25～7/22）の届出分の内、承諾を得た方のみ掲載しています。（届出順・敬称略）

お悔やみ申し上げます

この記事につきましては、関係者の皆さんにホームページ上での公開承諾を得ておりませんので、個人情報保護によりホームページ上での掲載を控えさせていただきます。

※このコーナーは、先月（6/25～7/22）の届出分の内、承諾を得た方のみ掲載しています。（届出順・敬称略）

求人情報

詳細はハローワークにおたずねください
（平成 23 年 7 月 20 日現在、順不同）

●問い合わせ先 ハローワーク香住

TEL 0796・36・0137

<フルタイム>

職種	事業所名	勤務地など	年齢	人数
食品製造	㈱トキワ	香住区三谷	40以下	4
事務			40以下	1
工場管理	㈱カネサ	香住区下岡	40以下	1
製造包装	㈱蔵平水産	香住区七日市	60以下	3
水産加工	㈱山増水産	香住区境	不問	2
水産加工	㈱丸近	香住区香住	不問	3
測量・設計	㈱アイム	小代区城山	30以下	1
事務	香住食研㈱	香住区下岡	不問	1
営業	㈱出石モーターズ	小代区城山	59以下	2
配線工事	㈱サンカイ通信	村岡区大糠	30以下	2
水産加工	㈱ヤマヨシ	香住区上計	59以下	1
警備	㈱SKY警備	香住区	不問	3
事務	上田真之介事務所	香住区香住	35以下	1

<パートタイム>

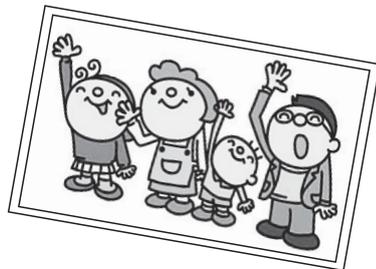
職種	事業所名	勤務地など	年齢	人数
販売	㈱トヨタ	香住区	不問	3
食品製造			不問	1
接客	㈱ナカケー	村岡区大糠	不問	1
フロント	㈱香住観光公社	香住区境	不問	2
接客			不問	6
水産加工	㈱山増水産	香住区境	不問	2
接客	創作旬料理 みか月	小代区大谷	40以下	2
販売	㈱コメリ中四国地区本部	村岡区大糠	不問	2
訪問介護	たじま農業協同組合	町内	不問	2

編集後記

取材で訪れた「たじま消費者ホットライン」。ご協力いただいた相談員、県職員の方、この場をお借りしてお礼申し上げます。▼1日の取材活動を通して驚いたのは、その相談電話の多さ。消費生活問題がいかに広く、根が深いものかを痛感しました。▼でも皆さん、心配無用です。各消費生活相談窓口には、百戦錬磨の相談員がいますので。▼今回の記事が悩んでいる人の一助になれば幸いです。（みうら）

写真でつづる
まちのできごと

Photo News



▲川遊びを楽しむ子どもたち

清流・矢田川をいつまでも残すために…

第21回射添・矢田川まつり（7月16日、村岡区長瀬「天平公園」）

「アユの喜ぶ川を目指して」をテーマに行われたこの祭りは、射添小学校少年少女音楽隊の演奏をオープニングに、環境作文朗読、ウナギの稚魚放流などが行われました。

環境作文を朗読した射添小6年の岸本宗一郎さん（村岡区相岡）、中村睦さん（村岡区川会）、小谷俊介さん（村岡区原）の3人は「矢田川の環境は、豊かな森やたくさんの生物、地域の人々によって守られています。私たちが大人になってもホタルが飛び、アユがたくさん泳ぐ、そんな矢田川であるよう、環境を守ることに目を向けていきたいです」と誓っていました。

また、会場では、ニジマスのつかみ取りなどの川に親しむイベントやビンゴゲーム、鮎の塩焼きなどのバザーも行われ、大人から子どもまで多くの人が川遊びを楽しみました。

長さ約70mの流しそうめん!

第21回猿尾滝まつり（7月10日、村岡区日影「猿尾滝」）

日本の滝百選に選ばれている猿尾滝で行われたこの祭りは、初夏を思わせる晴天のなか、勇壮な滝の姿と涼を求めて訪れた来場者で賑わいました。

この日行われたそうめん流しでは、滝へ続く遊歩道沿いに、青竹を加工して作った約70mの流しを設置。18kg、約720人分のそうめんが冷たい水と一緒に流れてくるたびに、参加者は上手に箸ですくい上げて味わっていました。

そうめん流しを楽しみにして神戸から訪れた親子連れは「昨年は雨で祭りが中止だったので、今年はすごく楽しみにしていました。自然の中で食べる冷えたそうめんは格別です」と語ってくれました。



▲遊歩道沿いに設けられた「そうめん流し」

これからも地域とともに…

JR香住・佐津駅開業100周年記念事業

（7月24日、香住区七日市「JR香住駅」）

JR山陰本線の香住、佐津両駅の開業100周年を祝う記念式典が香住駅で行われ、この節目を祝おうと関係者や沿線住民の皆さんなど約200人が集まりました。

香住、佐津両駅は1911年（明治44年）10月25日に開業。地域交通の拠点として多くの人の足を支え、そして地域発展のかなめとして歴史を重ねながら、今秋100周年を迎えることになります。

この日行われた式典は、天神破魔太鼓の力強い演奏で開幕。主催者を代表してあいさつした香住観光協会の清水浩仁会長は「両駅は長い間、町の玄関口として華やか道をたどってきました。途中、幾度もの困難がありました。地域の皆さんに愛されるとともに、多くの利用客に親しまれてこの日を迎えることができました。これからも、両駅が皆さんとともに歩いていくことを願っています」と香住、佐津両駅のさらなる発展を祈念。その後、関係者と一緒に地元のゆるキャラ「松葉くん」「活イカくん」が参加してくす玉割りが行われると、その様子を見守っていた多くの人から拍手が起きていました。式典後には、青葉保育園職員による太鼓の演奏や記念グッズの配布、とこ



真夏の一大イベント

今年も人々を魅了!

第34回香住ふるさとまつり(7月23〜24日、香住浜周辺)

7月23日、24日の2日間にわたって行われた「香住ふるさとまつり」。昭和53年に始まり、今年で34回目を迎えました。

初日にしおかぜ香苑で行われたオーブニングステージは、県立高砂高校ジャズバンド部のファンファーレで開演。ステージ上でよさこい踊りやサルサダンス、空手の演舞などが披露されるたびに、詰めかけた多くの来場者から喝さいが送られていました。その後に行われた海上花火大会では、約2500発の華麗なイルミネーションが夜空を染め上げ、多くの人から大歓声が上がるとともに、会場には多くの夜店が出店され、祭りムード一色に。翌25日には香住浜一帯の「うみのひろば」で、たらいこぎ大会、長靴飛ばしなどのことも大会、フリーマーケットなどさまざまなイベントが行われ、多くの人で賑わいました。1チーム6人で行うたらいこぎ大会は、2



▲ゴールを目指して、必死にオールをこぐ選手(7月24日、たらいこぎ大会)

人1組でたらいに乗り込み、沖合20mにあるブイを回り、リレー方式でそのタイムを競うもの。町内外から39チームが参加し、懸命にオールをこぎました。選手たちはバランスを取るのに一苦労。なかなか進まなかったり、途中で転覆したりと選手が悪戦苦闘する姿に、砂浜からは大きな声援が送られています。



工事期間中の安全を祈って…

香住小学校新校舎建築工事安全祈願祭

(7月27日、香住小学校)

来年2学期からの使用開始を目指している香住小学校新校舎建築工事の安全祈願祭が7月27日、香住小学校グラウンドの特設会場で行われ、町、学校関係者、地元の代表者、施工業者など約50人が出席しました。

現在の校舎は、南校舎が昭和40年、北校舎が昭和45年にそれぞれ竣工。両校舎とも築40年以上が経過して老朽化が進んでいることや、耐震面からも問題があることから、今回、児童が安心して学校生活を送れるように建て替えられます。新しく建築される校舎は鉄筋コンクリート造り3階建てで、延床面積は5224㎡。障害を持つ児童などに配慮して、段差をなくし、エレベーターを設置するなどバリアフリー化を行うとともに、町内産木材を使用したフローリングなど内装の木質化によって、環境に優しく、また児童に木のぬくもりを感じてもらうことができます。

起工式では、長瀬町長と設計、施工業者の各代表がくわ入れの儀式などを行った後、参列者が次々と玉ぐしを捧げ、工事期間中の安全と工期内の完成を祈願。

長瀬町長は「多くの人に協力とご理解をいただき、今日の祈願祭を迎えることができました。新しく建築される校舎が、地域に愛される素晴らしい学び舎となるよう、今後とも皆さんのご協力をお願いします」とあいさつしました。



◀くわ入れを行う長瀬町長

ろてんの無料サービスなども行われたほか、駅舎内には香住駅の昔を振り返る写真、パネルなども展示され、香住駅は祝賀ムードに包まれていました。



▲「松葉くん」「活イカくん」もくす玉割りをお手伝い!

役場各課など 主な施設の連絡先

役場本庁舎	36・1111
(代表)	
総務課	36・1111
財政課	36・1942
企画課	36・1962
税務課	36・1113
会計課	36・4321
町民課	36・1110
消費生活相談窓口	36・1941
健康課	36・1114
福祉課	36・1964
農林水産課	36・0846
観光商工課	36・3355
建設課	36・1961
上下水道課	36・0420
議会事務局	36・1963

村岡地域局	94・0321
(代表)	
小代地域局	97・3111
(代表)	
地域振興課	97・3370
健康福祉課	97・3375
農林建設課	97・3373
教育委員会	94・0101
香住分室	36・3764
小代分室	97・3966
公立香住病院	36・1166
公立村岡病院	94・0111
香住地域福祉センター	36・4345
香住老人福祉センター	36・5008
村岡老人福祉センター	98・1000
小代高齢者生活支援センター	97・2202

(全ての施設の市外局番：0796)

まちのうごき (平成23年7月1日現在)

合計	20,726人 (-30)
男	9,867人 (-20)
女	10,859人 (-10)
世帯数	6,883世帯 (-7)

カッコ内は前月比



◇問い合わせ先 町教育委員会社会教育課

町指定文化財

トチノキの群生林

小代区新屋には尼崎市立美方高原自然の家「とちのぎ村」があります。ここは阪神間の子どもたちが自然学校などで訪れ、小代の豊かな自然を体験し、その大切さ学んでいく場所として親しまれています。そして、この周辺にはその名のとおりの「トチノキの森」があります。

トチノキは、冬に葉が落ちる落葉広葉樹の仲間です。湿っぽい場所を好んで育ちます。葉は5〜7枚が枝の先に集まって手のひらのように広がっています。秋には葉の付け根あたりに丸い実をつけ、その果皮の中には、とちもちでおなじみの「トチの実」が入っています。

このトチの実、縄文時代の遺跡から果皮などが出土することから、当時、食糧として利用されていたことが分かっています。しかし、トチの実はそのままで済んで食べることができません。食用とするために行うあく抜きは、その工程が大変複雑で面倒なものです。縄文時代の人々に食されていたことから、すでにあく抜きの技術が確立していたと考えられます。貴重な栄養源として人々に利用されていたトチの実は、その後も日常の食糧や飢饉の際の非常食として大切にされてきました。

昭和20〜30年頃、戦後の復興期に生活環境の変化により木材の需要が急増しました。しかし、戦時中の乱伐などで木材の供給が追いつかず、木材価格が高騰。そこで、木材の再生産をできる限り早く行うと、国策として広葉樹を伐採し、より成長の早いスギやヒノキなどの針葉樹を植林しました。その結果、日本の森林の約4割が人の手で植えられた人工林となり、町内でもトチノキやブナなどの広葉樹と針葉樹が混じった自然林が伐採され、スギやヒノキの人工林へと変わっていききました。

四季折々にさまざまな表情を見せ、豊かな恵みが多様な生き物を育む広葉樹の森。旧美方町では、次第に減ってきた貴重なトチノキの群生林を守り、後世に伝えていこうと、昭和56年に旧美方町指定文化財に指定しました。

指定を受けた範囲は4haにもおよびます。トチノキの本数も40本以上あり、その多くが幹周り約5m、高さが約25mにもなります。なかでも「とちのぎ村」から少し山あいに分け入ったトチノキは、幹周り約5・7mという巨樹です。大地をわしづかみにするかのごとく張った根、大空を埋め尽くすように繁る枝ぶりは威風堂々とし、まさにトチノキの群生林のシンボルにふさわしい風格を漂わせています。

自然の力強さ、豊かさを感じさせてくれるトチノキの群生林。まだまだ暑い日が続きますが、涼みがてら、ちよつと会いに行ってみませんか。

